第8章 関係詞

(例)これは私が犬を買った店です。

主語も動詞もを) る乂早か		と同じ値	動きをするもの。	
第1節 使い	方				
例)私が駅で会	<u>った</u> 男	}の子 は、私の弟です -	、。「私が駅で会った」	が「男の子」とい	う名詞を修飾す
	修飾される	名詞)関係代名詞 §	S + V.		
		訳: <u>S + V</u>	の修飾される名詞		
		主格	所有格	目的	格
人					
\$ O)				
人・もの	両方				
先行詞に最	上級				
the firstな	さど				
things wh	nich				
①まず		_を書いて、	を空けてる	おくこと。	
			、その		
	の形で (_	>	/<	> /	<>
人れ込んで書く	こと。				
_	に合わせ	て	を入れる。		
③その					

第21	節 =	whose			
所有	格whoseを使う場合で修飾	すされる名詞が	の場合、修飾さ	れる名詞が	にをつけ
て_	kc	位置させることに	よってwhoseを	に書ぐ	く変えることができ
る。					
the	修飾される名詞	s	+ V.		
the	修飾される名詞	s	+ V.		
(例)]	頂上が雪で覆われている	山は富士山です。			
The	mountain			is Mt.Fu	ji.
			頂上が雪で覆わ		
The	mountain		is covered w	ith snow is Mt.Fuji.	
(例)征	彼は私たちが公園で会った	と男の子の父親です	.He is		in the park.
注意	所有格の用法では	は		に置くこと。	

第3節 what

修飾される名詞/	と関係代名詞	が1つになったもの。	1
things which S+V =	what S+V		
the thing		SがVするもの/こと	
(例)私は君が欲しいものを知っている。	I know	you want.	
=	I know	you want.	
注意			
名詞節の1つであるのwhat S	+ V <	> と区別すること。	
上の例文はどちらでも可能(私は君が何を欲	てしいか知ってい	る。)だが、下の例文は関係詞の)み意味を持つ。
(例)君が持っているものは私のものです。			
The thing which you have is mine.	= What y	ou have is mine.	
·	AのBに対す	る関係はCのDに対する関係と	司じである。
///	いわゆ	3	
	さらに	・その上	
	さらに	悪いことには	
()	AやらB	やらで	
	現在の	A	
/	過去の	A	
(例)彼と彼女の関係は先生と生徒の関係と同	じである。		
	·		
(例)彼女はいわゆるドクターである。			
She is			
(例)雨やら雪やらで彼女は泣き出した。			
, sl	he began to cry.		
(例)彼は頭が良くその上良い男である。			
He is smart			

第4節 制限用法・非制限用法

関係代名	詞の訳し方(制限用法)	
A + V	the 修飾される名詞 関係詞 S + V	
	訳:Aは	をVする。
関係代名	詞の訳し方(非制限用法)	
A + V	the 修飾される名詞 , 関係代名詞 S + V.	
	訳:A はVする。 + + + _	о
(例)She	has three daughters who <u>are singing a song every day</u> . 彼女は毎	日歌を歌っている3人の娘がいる。
(例)She	received a long letter which she threw away. 彼女は	を受け取った
(例)The	milk which was by the window turned sour	は酸っぱくなった。
(例)She	has three daughters , who are singing a song every day.	
(例)She	received a long letter , which she threw away.	-
(例)The	milk , which is by the window , turned sour.	-
注意 _	(=を	: + _
	として指す場合がある。このとき は	_でも使用可能。
(例)She	said she was ill, which was not true. 彼女は彼女が病気であると言って	ていたが
(例)As	vas expected , she didn't come here. 彼女はここに来なかった_	

第5節 関係形容詞

A + V ~	AはVする (/	/)j	ける
(例)I received a letter written in French	, which language	was too o	lifficult f	or me to read.	
私はフランス語で書かれた長い手紙を受	け取ったが、その言	語は難し	すぎて私に	こは読めなかった。	
A + V ~ /	Aは、_			をVする	
(例)I'll give you		_ .			
私が今持っている全てのお金を君にあげ	ましょう。				
第6節 ~ of 関係詞					
<u></u>	先行詞の名詞	の内の -	.つ		
	先行詞の名詞	の内の	いくつか		
of 関係代名詞(目的格)	先行詞の名詞の)内の 全	て		
	先行詞の名詞	のどちら	も~ない		
	先行詞の名詞の)両方とも	~		
	先行詞の名詞の)内のどれ	しも~ない		
関係詞の部分を修飾される名詞に置き換	ラブ記すこと				
(例)She came back to home to feed the			W.	vundad	
彼女は猫たちにえさをあげるために家に					
(例) He lent me some books,					
彼は私に何冊か本を貸してくれたが、私に					
Market Market Control of Market Marke			c		
第7節 関係代名詞+挿入節					
関係代名詞の後ろに I /	, ,		た じぶる	2担人まな 朋友代々	罰の核
対称に右門の後ろに I / に注意する	/ / _		<i>なこか</i> 人	で多口もある。 医体に右間	門ツ俗
(例) She is the girl who can speak	English.	彼女は화	英語を話せ	る女の子です。	
She is the girl					です。
<u> </u>	1 0		***	• •	,

第8節 関係代名詞 that

Write about

I 普通の関係詞と同じ使い方 修飾される名詞が_____どちらでも使用可能な関係代名詞。 (例)彼は私が駅で会った男の子です。 He is the boy II thatを使わなければいけない場合 (例)彼は私が駅で会った最初の男の子です。 _____ at the station. He is (例)公園で走っている女の子と犬を見なさい。 Look at (例)英語を話せる女の子は誰ですか Who is _____ English ? (例) あなたが最近 (recently)見たことのある最も良い映画(movie)は何ですか。 (例) これは作者(the author)が英語で書いた最初の小説(novel)です。 This is _____ (例) 私のおじさんは私に彼が持っていた全ての切手(stamp)をくれました。 My uncle gave me ___ (例) その男は、彼に起こったこと(happen to)をどんなこと(anything)でも思い出すことができなかった。 The man can't remember _____ (例) 私が昨日見たその男性と犬は、駅の近くに住んでいた。 live near the station. (例) あなたに興味を持たせた(interest)人ともの(things)について書きなさい。

	. ()
	. ()
(例)私は姉が使っているのと同じ辞書を使ってい	ます。
I use	(1冊の辞書を2人で持っている)
I use	(2冊の辞書をそれぞれ持っている)
S + V	·
S + V	
A	.S は A が今まで~した中で最も~な名詞です。
(例)彼女は私が今まで会った中で最も美しい女性	です。
She is	·
She is	·

第9節 関係副詞

修飾される名詞が	_の時(場合①)、		· に置くこ
とができる。(②)				
そして、この+	が			
場所を意味するときは				
時間を意味するときは				
理由を意味するときは				
方法を意味するときは				
に書き換えることができる。(③)	これを関係副詞と呼	ぶ 。		
さらに、このとき、修飾される名詞	司が こうしゅう			
のときには、修飾される名詞そのも	のを省略することが	ぶできる。(④)		
(例)これは私が犬を買った店です。				
This is	a dog	·	(1)	
This is	a dog .	(2)		
This is	a dog.	(③)		
(例)あなたは私が生まれた場所を知	っていますか			
Do you know		? (①)		
Do you know		? (②)		
Do you know		?	(3)	
Do you know		?	(4)	
(例)私は彼女がここに来る時間を知	らない。			
I don't know		·		(1)
I don't know		·		(2)
I don't know		·		(3)
I don't know		·		(4)

I don't know	(①)
I don't know	(2)
I don't know	(③)
I don't know	. (④)
(例)私に君が英語を勉強する方法を教えてください	(⁾ 0
Please tell me	(①)
Please tell me	. (2)
Please tell me	. (3)
Please tell me	. (4)
注意	
関係副詞howについては、とは同	同時には使用できないため、(③)か、
(④)のどちらかを使用すること。	

(例)私は彼女がここにいる理由を知らない。

	A + V	AがVする全ての名詞
	A + V	
(例)		_ in the bus were injured.
バスの中にいた全で	ての乗客がけがをした。	
(例)I'll give you _		now.
私が今持っている슄	全てのお金を君にあげまし	しょう。
S + V ~	+	A + V. AがVするような形容詞な名詞
	ド尊敬するような熱心な先	
She is		
		i詞 that A + V. Sは
と区別すること。	<i>7.</i> A	·····
		0
	d teacher that everyone	
	a teacher that everyone	respects her.
	+ ~	V = + V
		V = + V faults. = There is
(例)There is		V = + V faults. = There is f
(例)There is		
(例)There is 欠点のない人はいな	ない。	
(例)There is 欠点のない人はいな	ない。	
例)There is 欠点のない人はいた 第11節 whichの	ない。 特別用法	
(例)There is 欠点のない人はいな 第 11節 whichの Aとして	ない。 特別用法 ての使用	
例)There is 欠点のない人はいな 第 11節 whichの Aとして	ない。 特別用法 ての使用	faults. = There is f
(例)There is 欠点のない人はいた 第11節 whichの Aとして 使用する。なお、_	ない。 特別用法 ての使用 などを先行詞とし	faults. = There is faults. = The
(例)There is 欠点のない人はいな 第11節 whichの Aとして 使用する。なお、_ (例)His mother wa	ない。 特別用法 ての使用 などを先行詞とし 用法では	faults. = There is f して補語として使用する用法。通常は用法(を使用する。
(例)There is 欠点のない人はいた 第11節 whichの Aとして 使用する。なお、_ (例)His mother wa	ない。 特別用法 ての使用 などを先行詞とし 用法では	faults. = There is faults. = faul

第12節 前置詞+関係詞 to do.

	+	_ +	·	
(=	+)	訳:・	·

(例)This is _____ = This is the car at which to look.

これは見るべき車です。

(例)この子どもたちは遊ぶ場所がありません。

These children have no place in which to play. = These children have no ______.

第13節 複合関係代名詞

I 名詞節

whoever	S + V =		_ /	_ + 関係代名詞	S + V.
whomever		訳:			
whichever					
whatever					

(例)Whoever likes music likes him.(= _	.)	

II 譲歩の副詞節

